

見 積 業 者 選 定 経 過 書

1 業務名	令和 7 年度特殊詐欺被害防止啓発放送等業務
2 応募者数	4 者
3 評価会議の構成 委員長 構成員	委員長：長野県警察本部生活安全企画課課長 布施谷 明子 副委員長：長野県警察本部生活安全企画課室長 丸山 勝広 構成員：長野県警察本部生活安全企画課課長補佐 清水 賢吾 長野県警察本部生活安全企画課室長 割田 美由紀 長野県警察本部広報相談課広報官 坂下 郁夫 県くらし安全・消費生活課課長補佐 中島 優一 同 眞岸 一郎 長野県警察大学生ボランティア 藤田 理子 同 久米 星栞 同 星野 萌
4 選定基準	別添「審査要領」及び「審査方法」のとおり
5 評価結果 選定された者 評価点集計結果（点数） 評価点集計結果（順位）	第 1 期（令和 7 年 7 月 15 日から同年 9 月 15 日） 株式会社テレビ信州 806 点（平均 80.6 点） 2 位 第 2 期（令和 7 年 10 月 1 日から同年 11 月 30 日） 信越放送株式会社 865 点（平均 86.5 点） 1 位 なお、実施時期については、協議の上、委員長により、第 1 期を株式会社テレビ信州、第 2 期を信越放送株式会社と決定した。
6 企画提案を求める 具体的内容	特殊詐欺被害防止に係る映像等の制作 ・ 業務計画及びスケジュール ・ キャンペーンの内容 ・ CM の内容 ・ 放送時間・頻度 ・ 業務履行の確実性 ・ 費用の妥当性
7 企画提案で 評価された点	2 者ともに、自社の番組や保有する媒体を活用したキャンペーンの内容が充実しており、さらに、被害対象者に対して当事者意識を醸成させるインパクトのある CM の内容となっている。 また、増加している警察官かたりのオレオレ詐欺対策として、SNS 上へのバナー広告掲載等による啓発等も盛り込まれており、全体的なバランスが評価された。
8 総合的判断	プロポーザル審査において、高い総合得点を獲得した信越放送株式会社と株式会社テレビ信州の 2 者を優れた提案をした者として見積業者に選定する。